

## 第15回 ナーシング・キャリアカフェ in 沖縄 報告書

- I. 日時：2014年6月28日（土） 14:00～15:30
- II. 場所：ムーンテラス東崎（沖縄サテライト）
- III. テーマ：「話そう 僕らの Bright Future—知りたい！聞きたい！災害支援の経験、国際協力の経験—」
- IV. 講師：仲宗根さやかさん（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター、認定看護師）  
※古堅真利亜さんは家族の不幸のため、講師を欠席することになった。
- V. 参加者：34名  
（琉球大学2名、琉球大学院生1名、県立看護大学6名、名桜大学15名、教員8名、係員1名、その他1名）
- VI. 担当校：名桜大学

### VII. 目的：

現在、DMAT 隊員として災害現場で活躍中の看護師と、青年海外協力隊として国際協力を経験された助産師をお招きし、活動の実際を聞き、先輩との交流を通して、学生自身のキャリア形成を考える機会とする。

### VIII. プログラム

時間	内容
14:00～14:05	オリエンテーション・本日の流れ・講師紹介
14:05～14:10	学生自己紹介
14:10～15:15	講演「話そう 僕らの Bright Future—知りたい！聞きたい！災害支援の経験、国際協力の経験—」
15:15～15:35	学生との情報交換、質疑応答
15:35～	学生の感想
15:30～	写真撮影、アンケート記入後、終了

### IX. 概要

現在、DMAT 隊員として災害看護を実践されている仲宗根看護師をお招きし、災害看護を目指したきっかけや現在の活動について講演をしていただいた。その後、学生からの質疑応答を行った。

講演の内容は、急性期看護を目指したきっかけ、救命・救急センターの病棟紹介、認定看護師

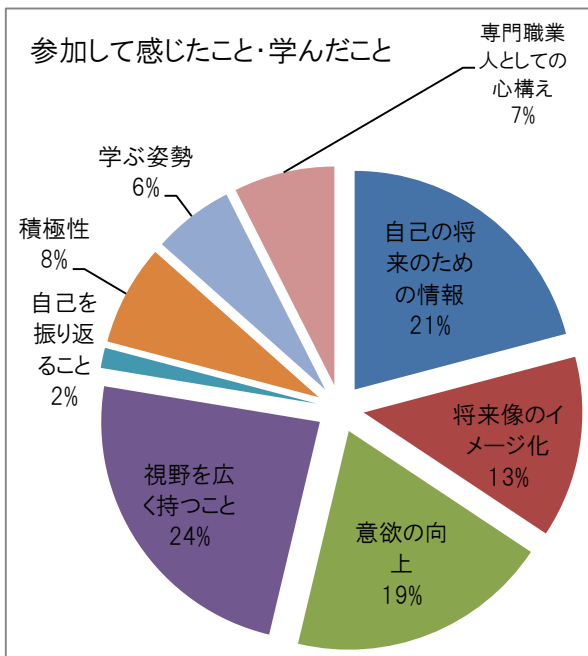
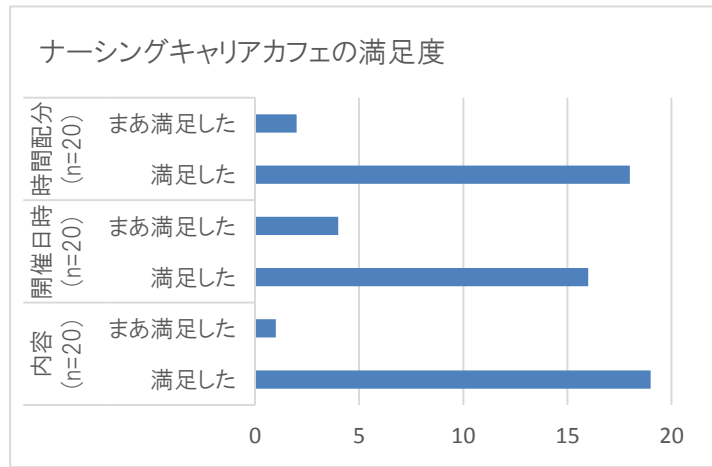
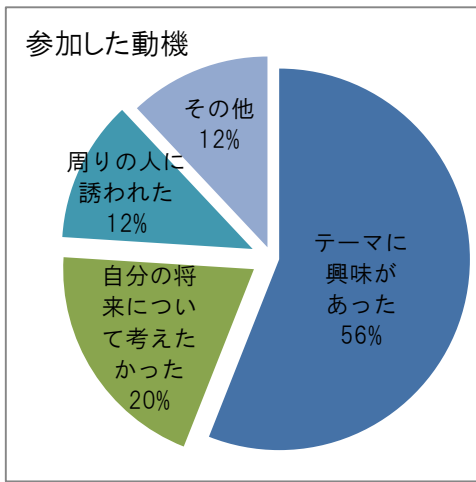
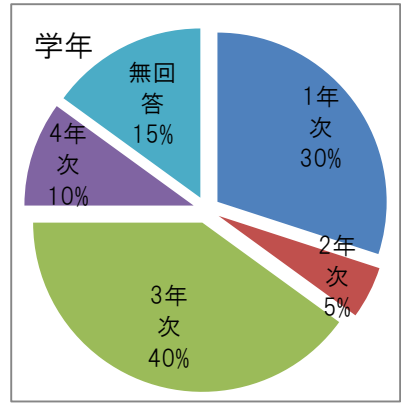
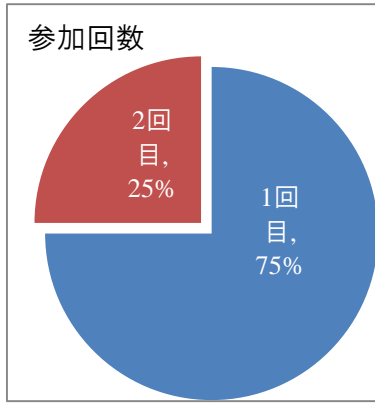
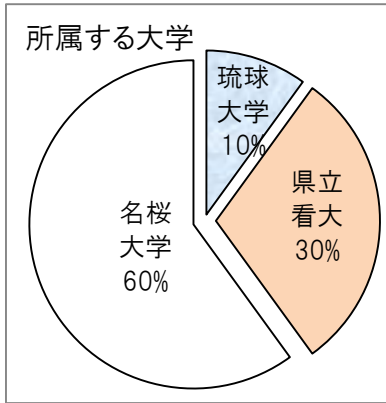
の役割、救急病棟での看護の様子、災害現場での活動、DMAT の訓練の様子、災害看護師としての思いについて、キャリア形成を具体的にわかりやすく話をしていただいた。多くの写真を用いての講演—特に東日本大震災時の災害現場での看護活動—は学生にも衝撃であり、実際の災害時の看護活動だけでなく、被災地での生活の様子がイメージしやすく、好評であった。

質疑応答では、災害看護の現場での人間関係、災害現場へ派遣された際のメンタルヘルス、災害現場で心残りであったことを今の看護にどのように生かしているかなど、講義を受けての質問や災害看護への質問等が積極的に挙げられた。

なお、本日講師の予定であった国際協力に関する講演は、講師の古堅さんの家族の不幸により中止となった。

#### X. アンケート結果：学生アンケート回収率 83.3% (n=20)

		人数	%	
問 1. 所属 (n=20)	琉球大学	2	10.0%	
	県立看大	6	30.0%	
	名桜大学	12	60.0%	
問 2. 参加回数 (n=20)	1 回目	15	75.0%	
	2 回目	5	25.0%	
問 3. 学年 (n=20)	1 年次	6	30.0%	
	2 年次	1	5.0%	
	3 年次	8	40.0%	
	4 年次	2	10.0%	
	無回答	3	15.0%	
問 4. 参加動機 (n=25、複数回答)	テーマに興味があった	14	56.0%	
	卒業生のお話を聞きたかった	0	0.0%	
	自分の将来について考えたかった	5	20.0%	
	将来について悩んでいた	0	0.0%	
	周りの人に誘われた	3	12.0%	
	なんとなく	0	0.0%	
その他	3	12.0%		
問 5. ナーシング ・キャリアアカ フェの満足度	内容 (n=20)	満足した	19	95.0%
		まあ満足した	1	5.0%
	開催日時 (n=20)	満足した	16	80.0%
		まあ満足した	4	20.0%
	時間配分 (n=20)	満足した	18	90.0%
		まあ満足した	2	10.0%
感じたこと・学んだこと (n=65、複数回答)	自己の将来のための情報	14	20.9%	
	将来像のイメージ化	9	13.4%	
	意欲の向上	13	19.4%	
	視野を広く持つこと	16	23.9%	
	自己を振り返ること	1	1.5%	
	積極性	5	7.5%	
	学ぶ姿勢	4	6.0%	
	専門職業人としての心構え	5	7.5%	
	その他	0	0	



問6. あなたが理想とする看護職者のイメージについて具体的に書いて下さい。

- ①寄り添う
  - ②様々な医療職者と連携し、患者さんにとって最善の療養環境を提供できる看護職者
  - ③常に自分に何が出来るかを考え、向上心を持ち続ける看護師
  - ③周りを笑顔に、そして自分も笑顔でいつづけられるような看護師
  - ④患者によりそい、たくさんの知識ともてる看護職者です。
  - ⑤根拠をもったケアができ、患者さんの痛みや葛藤に心を寄せ続ける努力をおこたらない看護職者。
  - ⑥援助を求めている人に対して適切な支援が出来ること、また自分自身のケアもきちんと出来る看護職者であることが理想です。
  - ⑦患者さんを大事にし、一緒に働くスタッフも大事にする看護職者。  
患者さんの症状の回復、疾患のケアのために全力で頑張る看護職者。
  - ⑧患者さんの支援だけではなく、その家族のことまで考えられる看護師
  - ⑨患者のことを第一に考えて働けるナース。
  - ⑩今年次なのでまだ知らないことがこれから学びたいと考えています。
  - ⑪患者さんもその家族も救うことのできる！コミュニケーションと観察ができる！
  - ⑫頼りになる存在。
  - ⑬まだはっきりとはしていませんが、看護師、保健師としての経験を積んで JICA など派遣に一度は行きたいと思っています。
  - ⑭“絶対”とはありえない。過信せずにもしものことを考える。また私が気づくという心構えが大切。
- (問6まとめ 教育プログラム支援準備室 仲栄真由香)

問7. 今回のナースィング・キャリアカフェの感想を自由に書いて下さい。

- ①授業の中や教科書だけでは学ぶことができない事を実際の経験談を含めてお話を聴くことができてよかった。
- ②専門職者の話をきき、自身の視野や将来へのイメージを広げることができた。
- ③毎回行われていたのは知っていたが、今回のテーマにとっても引かれて参加しました。学生が中心となって開かれた会とは思えないほど、とてもすばらしい会で、他の学校の方もいたことで色々な情報ももらえて満足です。これからの勉強に活かしていこうと思います。ありがとうございました。
- ④初めてナースィング・キャリアカフェに参加しましたが、全然知識のなかった DMAT の話をきけたので良かったです。
- ⑤初めて参加しましたが、想像以上にためになるものでした。  
名桜大の方の雰囲気や会場作りも温かさを感じました。準備や企画、お疲れ様でした。
- ⑥実際に現場で働いている方の話を聴けることで、イメージがより出来やすくなりとても良かったです。自分ももっと頑張ろうという励みになりました。
- ⑦テレビでしか見ることができなかった被災地のことを聞いて良かったです。トレアージの難しさ、クロノロの重要さを知ることができました。仲宗根さんのように働けるよう4年間しっかり勉強していきます。

- ⑧はじめての参加でした。とても勉強になりました。
- ⑨国際協力の内容の講話もぜひ参加したいと思います。
- ⑩和んだ感じですごくよかったです。
- ⑪講師の方と距離が近く、授業で聞くよりも、深みがありよかったです。これからも大学内だけの授業以外にも、外に足を運び、視野を広げていきたいです。
- ⑫初めてナーシング・キャリアカフェに参加して、このように実際に働く Nurse にお話を聞く機会があってとても良いなと思った。また、他大学の学生の意欲にも刺激を受け、自分の学ぶ意欲の向上につながった。他大学の方ともっと交流する時間があつたら楽しそうだと思う。
- ⑬自分が知らない医療職を知れて、将来のイメージや視野が広がりました。時間の JICA の方の講演も参加したいと思いました。
- ⑭とてもよい体験となった。またの機会もぜひ参加したい。興味がなかったテーマでも、専門職として学べることはたくさんあると感じた。

(問7まとめ 教育プログラム支援準備室 仲栄真由香)

## XI. まとめ

学生は、高い目標をもって看護師のエキスパートとして活躍する先輩の姿に「私も経験を積み重ねてエキスパートになりたい」感化されたようである。DMAT 隊員として災害現場にて活躍をしている看護師の実際の活動から、看護師免許取得のための学生生活でなく、学生の内から自らの目標を定め、どのように自己のキャリアを形成していくのか、そのステップアップの方法を学べた機会であった。

国際看護経験者による講和は、残念ながら講師の都合により中止となったが、アンケートにもあるように学生から「ぜひ話を聞きたかった」との意見が寄せられた。今後、国際看護の話題を提供する機会を設けられるよう検討したい。

ナーシング・キャリアカフェの企画運営を担当した学生は、講義後に話し合いを重ね、講師との打ち合わせや事前の準備に時間をかけた。その結果、学生はイベントを企画運営するうえでの連携や役割分担、団結力等、やり遂げた達成感と手ごたえがあり、さらにアンケートからもよい評価を得られ、自信を得る機会となった。

(文責；名桜大学 仲本)

【資料】当日の様子



会場入り口



講師を囲んで



講師 仲宗根さやかさん



会場の様子 1



会場の様子 2



会場の様子 3



質問をする学生 1



質問をする学生 3